ロシア革命とソビエト連邦(れんぽう)の成立

ポイント１　ロシア革命

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 革命の始まり

資料　レーニンの演説

1917年　**ロシア革命**

指導者：レーニン

内容　：ロシア皇帝(こうてい)に対して労働者・農民・兵士が反乱

「パンと平和」を求める

代表会議（ソビエト）の結成

皇帝が退位し，臨時政府ができる

レーニンらが戦争を続けようとする臨時政府を倒し，世界初の社会主義政府が誕生

第一次世界大戦の交戦国に対して

無併合・無償金・民族自決の条件で戦争をやめるように呼びかける

② 革命の広がり

1918〜20年　**シベリア出兵**

内容：社会主義革命が広がることを恐(おそ)れて各国がシベリアに軍隊を派遣

※日本は1922年まで出兵

↓

革命政府の勝利

ポイント 2 社会主義国家の成立

＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

1922年 **ソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）** の成立

革命政府による国家

指導政党：共産党

目的　：共産主義の実現をめざす

私的な財産を認めず，共有することで貧富の差をなくす

レーニンの次の指導者 **スターリン** が独裁を開始

1928年〜　（第一次）**五か年計画** により重工業の拡大・農業の集団化を強行

ソ連は農業国から工業国へ

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) ロシア革命を指導した人物は誰か。　**レーニン**

(2) ロシア革命の中心となった代表会議という意味を持つ組織は何か。　**ソビエト**

(3) ロシア革命による社会主義の拡大を恐(おそ)れて，アメリカ・イギリス・フランス・日本などが1918年から行ったロシアへの軍事行動を何というか。　**シベリア出兵**

(4) ロシア革命によって，1922年に成立した国を何というか。　**ソビエト社会主義共和国連邦(ソ連)**

(5) ソ連で独裁を開始し，（第一次）五か年計画などを行った人物は誰か。　**スターリン**